

ニューズレター No.64

発行人 寺田 貢

2013(平成 25)年 12 月 18 日発行

日本リメディアル教育学会, ニューズレターNo.64 をお届けいたします。役員の出選などのお知らせが遅れて申し訳ありません。今回は、

- (1) 関東・甲信支部会支部大会開催報告
- (2) 関西支部会支部大会開催予定
- (3) 理事会開催報告
- (4) 事務局の委託

についてお知らせいたします。

関東・甲信支部会支部大会開催報告

2013年12月7日に千葉県柏市にある日本橋学館大学のキャンパスで第3回関東・甲信支部会支部大会を予定どおり開催しました。当日は56名の参加者と4社の賛助会員企業と出版社1社の企業展示がありました。

菊池重雄玉川大学教授による「学生の主体的学修をどのように引き出すか—初年次教育と二年次教育を中心に—」をテーマとした講演に続き、10の個人研究発表がありました。各会場とも活発な議論が行われ、皆様のお蔭で充実した大会となったと思います。



写真: 菊池重雄先生による講演の様子

大会の最後に総会がもたれ、次の2件について審議が行われました。

議題1 2014年度の関東甲信支部大会の開催について

来年度は8月に関東甲信支部主催で全国大会が行われることから、来年度の関東甲信支部大会は開催しないこととなった。

議題2 2015-2016年度の関東甲信支部長の選出について

現在の佐藤支部長が、2013-2014年度が理事として3期目で、2015-2016年度は再任がないため、新たな支部長を選出する必要がある。しかし、2014年度は支部大会を行わないため、支部総会を行うのが難しい状況である。そのため、2015-2016年度の関東甲信支部長の選出はメール審議で行うことになった。なお、機会があれば、来年度の全国大会で次期支部長について話し合いの機会を持つ。

総会の最後に来年度の全国大会の実行委員長の小川英生先生より、全国大会について、8月20日(水)~22日(金)に東京電機大学千住キャンパスで行うという報告がありました。

なお大会後、28名の参加をもって情報交換会が学生食堂で行われました。本学会らしく、活発な情報交換が行われました。

以上、ご報告申し上げます。

第3回関東甲信支部大会実行委員長 國弘保明(日本橋学館大学)
関東甲信支部長 佐藤尚子(千葉大学)

関西支部会支部大会開催予定

関西支部会の支部大会を下記の要領で実施する予定です。

日程: 2014年3月24日

場所: 関西外国語大学

詳細については、後日、ニューズレターや学会ホームページにて、改めてお知らせいたします。

理事会開催報告

以下の要領で、第15回理事会を開催いたしました。

日時: 12月7日 12:00~13:20

場所: 日本橋学館大学2号館2階408教室

【出席者】(あいうえお順、敬称略)

理事: 小川 英生、小野田 正之助、小松川 浩、佐藤 尚子、
高階 悟、寺田 貢、西 誠、馬場 真知子、水町 龍一、
御園 真史

監事: 中園 篤典

【審議・協議事項】

1. 学会事務委託

以下の点につき寺田から説明され、討議の結果以下のように承認されました。

- ・3 社から得た見積書を参考に(株)国際文献社を委託先として選定すること
- ・(株)国際文献社に会員データやホームページ用データを提供しサーバでの適合性のテストを行うこと(事後承認)

2. 全国大会企画委員会

小松川理事により、大会運営(案)および全国大会規程(案)をもとに、全国大会企画委員会と現地実行委員会の役割などについて説明され、討議の結果、以下のように合意されました。

- ・大会運営案に「開催場所を支部会の持ち回りすること」は明記しないこと
- ・発表・プログラム編成は、現地実行委員会により企画されたものの以外は全国大会企画委員会の役割とすること
- ・全国大会規程(案)の「大会プログラム部会」は、全国大会企画委員会に設置され、「大会プログラム委員会」という呼称にすること

3. 佐賀大学での事務局移転に関する打合せ結果

以下の点につき、寺田から説明され、討議の結果、承認されました。

- ・2013年度4月～12月の事務局委託費およびサーバ管理費として、それぞれ、450,000円および112,500円を支払うこと
- ・事務用品等に関する支払について質問があり、寺田から特にそれについての依頼は発生していないとの回答があった。

4. 事務局移転の手順

以下の点につき、寺田から説明され、討議の結果、承認されました。

- ・学会運営に使用している口座等の名義変更作業などを委託業者とともに進めること

・保管用の会誌バックナンバーや印章類は寺田に送付し、保管すること

・販売用のバックナンバーは寺田に送付し、CiNiiの掲載状況に従って、適宜廃棄すること

・現金は、委託業者が開設する新口座(名義は会長名)に送金すること

・移転作業の実際については、寺田に一任し進めること

5. 今後の検討事項

寺田から、今後の検討課題として、会費の見直しおよび学会の魅力創出の必要性などについての発言がありました。

6. その他

水町副会長から、ワーキンググループでの検討状況について、資料「JADE-WG 第1次報告」に基づき説明があったが、会員の部会への所属などにつき質問や異議が出され、文言や内容などについて、審議を継続することとしました。

寺田から資料「編集委員会の組織・運営案」について説明されました。編集委員会としては資料に記された体制で暫定的に運営し、編集委員長が出席する理事会で、再度、谷川編集委員長からの説明を受けることとしました。

【報告事項】

1. その他

関西支部会支部大会は、2014年3月24日(月)、関西外国語大学で実施する予定であることが報告されました。

事務局の委託

第15回理事会報告に記しましたが、事務局の業務を(株)国際文献社に委託することとなりました。現時点で、口座の移設手続、新事務局の受付業務の開始日、学会印、学会誌バックナンバー、年会費請求書の注意事項、入会大会手続きの定型文書や封筒など、新入会員への会誌送付、ドメインサーバの移行、2013年度の収支報告書について打ち合わせを実施し、移転作業の準備を進めています。

現状の予定では、12月中にホームページのサーバの変更などの作業を行い、2014年1月6日からの新事務局での運営を開始する予定です。

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り（編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります）。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

原稿執筆要項などの改変

原稿表紙、割付見本（執筆要項）などの投稿に必要なファイルが、2011年9月13日から変更されております。さらに、掲載に至らせる原稿内容を作成するための一助として、原稿執筆ガイドラインを用意いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

詳しくは、<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html> をご覧ください。

【文責】寺田 貢